

毎週日曜発行
2018 3/18

こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



かほピョンは「はなみちゃん」が気になるんだ。宮城のお花見の名所「白石川堤一目千本桜」がある柴田町へ、会いに行ってきたよ。

春の桜、梅雨のアジサイ、秋の菊、冬のクリスマスローズなど、一年を通してさまざまな花のイベントが楽しめる柴田町。まちづくり政策課の村山純平さん(34)が「花がきれいに咲くのは、はなみちゃんのおかげなんですよ」と教えてくれました。どういふことなのでしょう。

はなみちゃん

(柴田町)

頭に桜の花をのせ、体がユズでできた「はなみちゃん」は、花の妖精。桜の妖精とユズの妖精の間に生まれ、自分の力を伸ばすために一人で柴田

町へやってきました。妖精としての役目は、花を愛する人のそばにいて、きれいに咲かせるお手伝いをする事。花好きな人が多く、季節ごとに花が生き生きと咲くこの町が大好きになって、住みついたそうです。

い。頭の上についているアンテナで、花の情報をキャッチして飛び回っています。



「大好きなユズの香りに誘われて、道草をくっちゃうこともあるんですけどね」と、村山さんが苦笑いしました。ユズは柴田町の名産です。はなみちゃんが気に入っているのは、とてもいい香り

花が大好き「永遠の3歳」

がする「雨乞のゆず」。冬の初めごろ、雨乞地区にある樹齢数百年の古木に、たわわに実がなるそうです。



もうすぐ、はなみちゃんももっとも忙しい桜の季節がやってきます。となりの大河原町まで続く

白石川の堤防と、船岡城址公園に桜が一斉に咲く風景は、夢の中にいるみたいにかわいらしいですよ。

はなみちゃんの年齢は「永遠の3歳」なんだって！妖精は不思議だね。みんなも4月上旬から始まる「しばた桜まつり」に会いに行ってみては。



船岡城址公園で散歩をするはなみちゃん。「頂上からの景色がとってもきれいよ！」

はなみちゃん 2012年7月7日生まれ。妖精なので3歳から年を取らない。右手につけた花のブレスレットが自慢。趣味は散歩で、船岡城址公園がお気に入りのコース。

今週の注目ニュース

◇19日(月) 「太陽の塔」内部の一般公開を開始
(大阪府吹田市)
芸術家の岡本太郎さんがデザイン。1970年に大阪で開かれた国際博覧会(万博)のシンボルとして知られる。万博が終わってからは原則、非公開だったんだ。

◇23日(金) 選抜高校野球大会が開幕(兵庫県西宮市)
第90回を記念し4校多い36校が出場する。東北は聖光学院(福島)など4校。入場行進曲は大会歌「今ありて」。作詞は阿久悠さん、作曲は谷村新司さんだよ。

きょうの紙面

2

ニュースゴング

3

3分チャレンジ

4

5

いいね 小学校

6

英語

7

かほくワークシート

8

投稿特集